

令和8年度舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)出演希望調書(共通)

別添	なし
----	----

応募概要	分野	演劇	種目	演劇
	応募区分	一般区分		
	複数応募の有無	有	応募総企画数	3企画
	複数の企画が採択された場合の実施体制 ※	複数の企画を実施可能		

※ 複数応募の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません(グレーアウトされます)。

文化芸術団体の概要	ふりがな	いっばんしゃだんほうじんいっしぎ		
	制作団体名	一般社団法人一糸座		
	代表者職・氏名	代表理事・田中恵	団体ウェブサイトURL	
			https://isshiza.com	
	制作団体所在地	〒 187-0043	最寄駅(バス停)	一橋学園駅
		東京都小平市学園東町1-7-41 ナカムラビル1F		
	制作団体と公演団体が同一である場合はこちらにチェック	<input type="checkbox"/> ※チェックをつけた場合、下記公演団体の情報は記載不要です		
	ふりがな	いとあやつりにんぎょういっしぎ		
	公演団体名	糸あやつり人形一糸座		
	代表者職・氏名	主宰・江戸伝内	団体ウェブサイトURL	
			https://isshiza.com	
	公演団体所在地	〒 187-0043	最寄駅(バス停)	一橋学園駅
		東京都小平市学園東町1-7-41 ナカムラビルB1		
	制作団体 設立年月	平成28年2月		

制作団体組織	役職員		団体構成員及び加入条件等	
	代表理事 社員	田中恵 田中敬三 田中敬太 田中民子 真鍋貞樹	人形遣い:結城一糸 結城民子/江戸伝内 制作・美術:田中めぐみ 田中まりな 加入条件:古典糸あやつり人形の技術を継承しそれを発展させる意欲のある人間	
事務体制 事務(制作)専任担当の有無	他の業務と兼任の担当者を置く		本事業担当者名	結城民子
経理処理等の 監査担当の有無	有		経理担当者	田中まりな
本応募にかかる連絡先	メールアドレス			電話番号
	acephale-yuki@ace.odn.ne.jp			09065343023

制作団体の実績	制作団体沿革・主な受賞歴	2003年 結城座から独立 2005年 劇団設立「江戸糸あやつり人形座」公演事業開始 2011年 劇団設立7周年記念公演 2012年 株式会社「江戸糸あやつり人形座」設立 2014年 劇団設立10周年記念公演 2015年 株式会社「糸あやつり人形一糸座」と座名を改称 2016年 一般社団法人「一糸座」設立
	学校等における公演実績	1973年～「戻り橋」演目15公演～(独立以前からの公演も含む) 2005年「東海道中膝栗毛/八百屋お七」8公演 2008年「東海道中膝栗毛/八百屋お七」5公演 「中国・北京公演/三番叟/寿獅子/証誠寺の狸ばやし」3公演 2010年「三番叟/橋弁慶/田能久/寿獅子」15公演 「綱館」他 明治学院大学メモリアルホール 2公演 2015年「チェコ・スロバキア公演・釣女/鈴ヶ森/三番叟」3公演 「イタリア・ボローニャ大学/八百屋お七・三番叟・寿獅子」1公演 「イタリア・パレルモ演劇祭/八百屋お七・三番叟・寿獅子」2公演 2016年「釣女/田能久/寿獅子」15公演 2017年「廿四孝/鈴ヶ森」5公演 2018年「三番叟・鈴ヶ森」明星大学シェイクスピアホール 1公演 2022年「廿四孝/二人三番叟/八百屋お七」3公演 他多数・公演実績有
	特別支援学校等における公演実績	2018年度巡回公演において、八王子特別支援学校でワークショップ・本公演実施。 2021年度巡回公演において、広島県立尾道特別支援学校でワークショップ・本公演実施。 2021年度 小平市特別養護学校、コロナ禍のため、リモートで人形体験と鑑賞体験実施。 2023年度巡回公演において、山梨県やまびこ支援学校でワークショップ・本公演実施。

参考資料	申請する演目のWEB公開資料	有	
	※公開資料有の場合URL	https://www.youtube.com/channel/UC6zDb-iFa41BpS4fxuKpCtw	
	※閲覧に権限が必要な場合のID及びパスワード	ID:	
		PW:	

別添	あり
----	----

【公演団体名 糸あやつり人形一糸座 】

対象	小学生(低学年)	○	小学生(中学年)	○
	小学生(高学年)	○	中学生	○
企画名	神々の里～神さまは、すぐそこにいる～			
企画のねらい	古事記をベースとした日本神話を伝統芸能の糸あやつり人形で表現する舞台は、子どもたちに日本の歴史や文化への理解を深める貴重な体験となります。スマホや動画では得にくい「生」の迫力や空間の一体感に触れることで、物語を自分の中で想像・再構築する力が育ちます。また、何百年も受け継がれてきた繊細で華麗な技を間近に見ることで、伝統芸能の価値や多様な美意識を学び、豊かな感性や創造力を養うきっかけになります。			
演目概要・演目選択理由	天地創造から神が降り立ったとされる高千穂を舞台に、九州地方に伝わる日向神話を軸に描かれます。イザナキ・イザナミによる国生みや神々の誕生、アマテラスたち三貴神の物語、ニニギの天孫降臨、そして初代神武天皇が九州から東へ船出するまでの一連の神話を辿ります。 古事記や神話は、一般的には難しいものと思われがちですが、実際には奇想天外でファンタジーあふれる内容で、現代の漫画、アニメ、ゲームにも負けない面白さがあります。さらに神話には先人の知恵や戒めなどが描かれており、困難に立ち向かう勇氣や、人や自然を大切にすること、生きる上で役立つ力を学ぶことができます。 この演目を観ることで神々を身近に感じ、日本の成り立ちや歴史に愛着と誇りを持つきっかけとなります。 別添参照:2025年2,3月に宮崎と東京で公演を行った際の学生の感想			
児童・生徒の参加または体験の形態	八百万の神々の人形をあやつり本公演(天孫降臨)に糸あやつり人形を遣って参加			
児童・生徒の参加可能人数	本公演	参加・体験人数目安	4名	
		鑑賞人数目安	100名～200名	
本公演演目	一話:国生み イザナキとイザナミが海をかきまわし日本の島々や神々を生み出します。 二話:黄泉の国 火の神を産んで死んでしまったイザナミを追いイザナキは黄泉の国へ向かいます。けれど恐ろしい姿に変わってしまったイザナミを見て逃げ帰ります。 三話:天の岩屋 逃げ帰ったイザナキは川で身を清めると太陽の神アマテラス・月の神ツクヨミ・海や嵐の神スサノオの三貴神が誕生します。スサノオの乱暴でアマテラスが岩戸に隠れてしまい世界が暗くなります。八百万の神々は知恵を出し合いアマテラスを岩戸から出すことに成功し光が戻ります。 四話:八岐大蛇 スサノオが大蛇ヤマタノオロチを退治し、クシナダヒメと結婚。「くさなぎのつるぎ」を得ます。 ＝休憩＝ 五話:天孫降臨 アマテラスの孫ニニギが神々を従え天から地上の高千穂におり立ち美しいサクヤヒメと結婚します。サクヤヒメは火の中でウミサチとヤマサチを生みます。 六話:海幸山幸、そして神武東征 山で狩をするヤマサチと海で釣りをするウミサチが道具を貸し合い喧嘩をします。ヤマサチは海の国へ行き、海神の娘トヨタマヒメと結ばれ幸せを得ます。ニニギの子孫ジンムがよりよい国をつくるため九州から東へと旅立ちます。			
原作/作曲 脚本 演出/振付	原作/古事記 主題歌・音楽/大藤史 脚本・演出/菅野臣太郎 人形舞踊振付/青井美文			
出演者	公演時間	90	分	
	■人形遣い 四代目結城一糸 江戸伝内(三代目結城一糸) 結城民子 結城まりな 土屋渚紗 眞野トウヨウ 成田路実 他 ■役者 神木優、青井美文			
演目の芸術上の中核となる者(メインキャスト、メインスタッフ、指揮者、芸術監督等)の個人略歴 ※3名程度 ※3行程度/名	1,江戸伝内:結城座十代目結城孫三郎三男。五歳初舞台。24歳三代目結城一糸襲名。2003年結城座から独立。 2022年、長男結城敬太に結城一糸の名を譲り、江戸時代の名人で一代で途絶えてしまった「江戸伝内」の名前に改名。 2,結城一糸:江戸伝内長男。五歳結城座初舞台。三代目一糸(現・江戸伝内)と独立。2022年四代目結城一糸襲名。 3,菅野臣太郎(脚本/演出):人間の可笑しさや生きる力をテイストとした笑いながら泣ける人間ドラマを中心に脚本・演出家として活動。代表作/ミュージカル「忍たま乱太郎」、舞台「アンフェアな月」、THE IDOLM@STER SHINY COLORS			
本公演 従事予定者数 (1公演あたり) ※ドライバー等 訪問する業者人 数含む	出演者:	10	名	運搬 積載量: 2.5 t 車 長: 7 m 台 数: 1 台
	スタッフ:	8	名	
	合 計:	18	名	

本公演・ワークショップの内容

本公演 会場設営の所要 時間 (タイムスケジュール) の目安	前日仕込		無	前日仕込所要時間			時間程度
	到着	仕込		上演	内休憩	撤去	退出
	9:00	9:00～11:30		1:30～3:00	15分	3:30～4:30	5時
	※本公演時間の目安は、概ね2時限分程度です。						
本公演 実施可能日数 目安 ※実施可能時期につ いては、採択決定後 に再度確認します(大 幅な変更は認められ ません)。	6月		7月		8月		9月
	22日		0日		0日		10日
	10月		11月		12月		1月
	0日		10日		15日		5日
	※平日の実施可能日数目安をご記載ください。				計		62日
公演に係るビジュ アルイメージ (舞台の規模や演出 がわかる写真) 							

※A4判3枚以内に収まるように作成してください。

別添

なし

【公演団体名 糸あやつり人形一糸座 】

ワークショップの内容	ワークショップのねらい	日本の糸あやつり人形は、他の伝統芸能よりも更に観たり体験したりする機会が少ないと思います。巡回公演事業を通して、是非日本の糸あやつり人形の楽しさを知ってもらいたいと思います。人形は、簡単そうに見えて、「意外と重くて自由に動かない！」事に気づいてもらえます。 思ったように動かない人形を、生きた人間のように遣う仕事を一生の仕事としている人達がいる事を知り、自分たちがやりたい事も一つの事を達成するには、時間と努力が必要だという事を知ってもらえるきっかけになる事を期待したいと思います。		
	児童・生徒の参加可能人数	ワークショップ	参加人数目安	全学年
	ワークショップ実施形態及び内容	<p>所要時間：約90分</p> <p>1) まず初めに人形についての解説を行います。日本の糸あやつり人形は、どうやって動くのか、糸はどんなところに付いていて、どうやって動かしているのか、生徒さんからの質問にも答えながら解説をしていきます。</p> <p>2) 日本の糸あやつり人形の歴史の解説。 日本の糸あやつり人形の歴史について知ることも、伝統芸能を知る上でとても重要な事です。分かりやすく、歴史に興味を持てるよう解説していきます。</p> <p>3) 人形の体験 代表の生徒さん数名に舞台上上がってもらい、人形を遣う体験をしてもらいます。 糸あやつり人形を動かす基本となる、「歩く」という事からはじめ、障害物を超えたり、色々な動作を体験してもらいます。 ・本公演出演シーン(天孫降臨)の人形体験も行ってもらいます。(神々の人形たち) ※数名の生徒×3回程度繰り返します。 1)～3)を40分程度</p> <p><休憩>10分</p> <p>4) キガシラの音と共に人形達が登場し、芝居(鈴ヶ森)の中の一部を上演します。 登場人物は、白井権八という若い侍と、雲助と呼ばれる強盗たちの一味です。 雲助たちは、白井権八を捉えると褒美の金をもらえる事を知り、旅の途中の権八に切りかかります。この立ち廻りは、糸あやつり人形独特の仕掛けが沢山あり、楽しみながら日本の伝統芸能を知ることができます。</p> <p>5) 代表の生徒さんに立ち廻りの稽古をしてもらいます。立ち廻りの際にはツケとキガシラという音が入ります。その音に合わせて上手く立ち廻りができるよう、体験してもらいます。</p> <p>6) 立ち廻りでは、色々な仕掛けの人形があります。芝居のワンシーンを実際のツケとキガシラの音に合わせて、仕掛けの人形の体験にも挑戦してもらいます。</p> <p>7) 最後に、体験できなかった人にも観ていて感じたこと、質問などのコーナーをもうけます。 ※休憩前と同じく数名の生徒×3回程度繰り返して行います。 4)～7)を40分程度</p>		
	その他ワークショップに関する特記事項等	日本の糸あやつり人形の歴史や仕組みを知ったうえで観劇してもらいたいと思いますので、基本的には全校生徒の参加を推奨しています。 ですが、授業の関係や、生徒数が多い場合には、学年単位またはクラス単位での参加も可能です。		

※A4判3枚以内に収まるように作成してください。

一般区分・特別エリア区分共通
No.4(共通)

別添	なし
----	----

【公演団体名 糸あやつり人形一糸座 】

記載方法等

例年、実施校の状況等により公演実施要件を満たさないことに起因するトラブルが一定数生じています。※以下は、過去実際にあった例です。
・会場が狭く、予定していた規模の公演が実施できなかった。
・搬入車両が構内に入らず、搬入のための追加費用が生じてしまった。
・児童・生徒が時間外の練習を行うことができず、児童・生徒の体験の範囲が限定的なものとなってしまった。
上記のように、公演実施要件を満たさない学校とのミスマッチングを防ぐため、公演実施に際して必要な条件を御記載ください。
任意項目については、学校に伝えるべき条件がない場合には記載不要です。
詳細な実施条件は、実施校との調整段階にて直接確認をいただくことになります。
なお、特段条件を必要としない項目や未定の項目については「条件なし」を選択、または記入してください。

会場条件

(必須)	公演実施にあたり、必要な会場条件を記載してください。						
会場の設置階の制限		2F以上可(エレベーター必須)		主幹引き込み電源容量		40 A以上	
舞台設置面積	間口	9 m		奥行	4.5 m		
	高さ	0.9 m					
舞台設置場所	フロア対応	可		学校のステージでの対応		条件が合えば可	
搬入間口の広さ	幅	2 m		高さ	2 m		
遮光の要否	遮光要件なし		緞帳の要否			不要	
ピアノの使用について	使用しない		ピアノを使用する場合の設置位置の指定			なし	
			ピアノを使用しない場合の移動の要否			要	
搬入車両(トラック等)の横づけ	必須		トラック横づけ不可の場合の搬入対応可能距離			2 m以内	
搬入車両の種類	中型トラック		台数	1 台			
搬入車両の大きさ	車幅	1.7 m		車長	7 m		
備考							

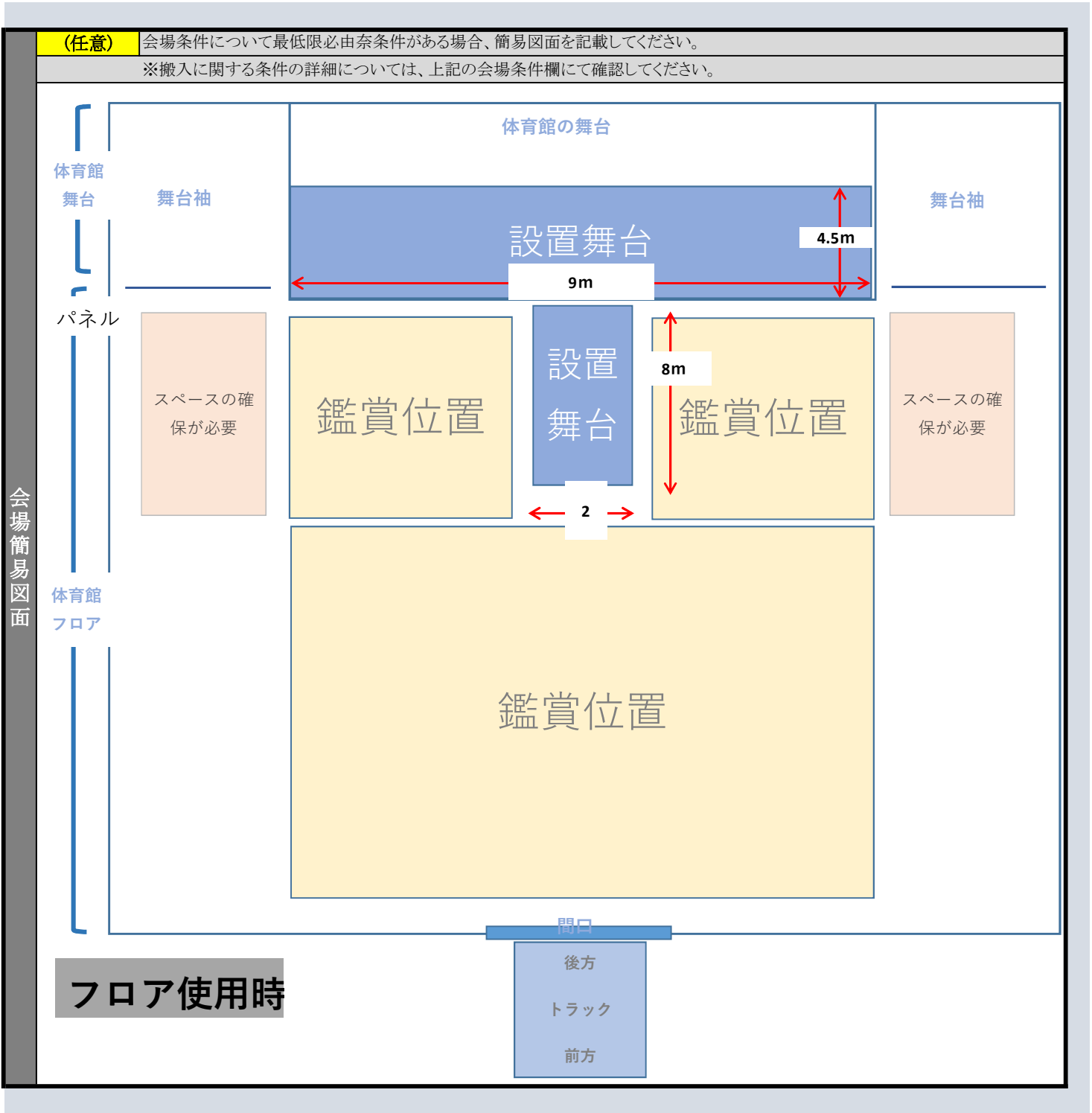
※表から数値を取得しますので、セルの結合や行の挿入・削除は行わないでください(幅や高さの調整は問題ありません)。

学校からの情報

(任意)	学校からの提出を求める資料がある場合のみ記入してください。	
会場図面の提出要否	不要	
その他提出が必要な資料 (搬入間口や搬入経路の写真の提出等)	不要	

時間外対応	(任意)	万が一、ワークショップや本公演のための児童・生徒の練習や製作物の作成に係る時間が、ワークショップや本公演の時間以外に別途発生する場合については、必要となる練習時間や製作時間等を必ず明示してください。				
	なお、一部の児童・生徒のみが授業を抜けてリハーサル等や練習を行う必要がある場合は、実施校とのトラブルを避ける観点からもその旨を必ず記載してください。					
	※上記の際は、対象となる児童・生徒の保護者の方への事前連絡や御了承を得る必要があるか否か等含め学校と十分に調整をしてください。なお、その際、代表以外の児童・生徒へもご配慮ください。					
		対象	所要時間(分)	時間帯	内容	備考
	ワークショップ	共演、参加又は体験対象となる児童・生徒	90分	午前中	日本の伝統糸あやつり人形を動かしてみる体験 日本の糸あやつり人形の歴史を学ぶ	全校生徒参加が理想ですが、学年単位でも構いません
ワークショップ						
本公演	鑑賞対象となる児童・生徒全員	90分	午後	神話を題材とした糸あやつり人形劇を鑑賞してもらいます。	日本の糸あやつり人形はとても繊細で、海外でもその繊細さ演劇性にとっても驚き喜ばれます。日本独特の演劇です。	
本公演	共演、参加又は体験対象となる児童・生徒	20分	午前11:00頃	本番に向けた舞台での稽古を行います。 授業中または、給食前の時間を稽古時間にして頂いています。	稽古の時間が取れないとおっしゃる学校もありますが、プロと共に共演できる機会は一生の思い出となります。そこをご理解頂いています。	

個別確認事項	(任意)	上記条件や資料以外に、公演実施に当たって学校へ個別の確認が必要な事項がある場合、記載してください。	
		個別ヒアリング事項	
	1	本公演の際、控室を1室お借りしています。できれば体育館に近い教室などをお借りしております。(お昼休憩にも利用します)	
	2		
	3		



別添

なし

【公演団体名

糸あやつり人形一糸座

】

本事業への応募理由等

本事業を通じて実現したいこと、また当該工夫

【本事業を通じて実現したいこと】

私たち一糸座の代表・江戸伝内の父・十代目結城孫三郎は、戦後、「学校教育の教材として子供たちに舞台を観せてほしい」と依頼され、日本で初めて小学校での舞台鑑賞を行いました。十代目孫三郎は、戦後の荒廃の中で、住む地域に限らず子供たちに生の芸術に接する機会を作ること、情操教育の大きな助力になると感じたそうです。それは希望であり、当時学ぶ機会が減らされていた、日本の伝統芸能に触れる貴重な機会だったように思います。

時代は変わり、インターネットを通じて世界中のどんなことでも知ることができる世界になりました。しかし、だからこそ、生の舞台を子供のうちから鑑賞することは大変価値があることであると私たちは考えます。

今回の事業は伝統的な演目ではありませんが、日本に古くから続く芸能で観る「日本の神話」はどこにもない試みです。

私たちは、この事業を通じ、日本各地の子供たちが、日本独自の芸能である糸あやつり人形と神話に興味を抱ききっかけとし、古き良き文化と日本のルーツを未来へ残していきたいと考えます。そしてこの活動が、子供たちの情操教育の一端を担うことを目指します。

【上記の実現に向けて、実施の工夫】

【ワークショップ】

- ・人形の歴史や解説を、楽しく分かりやすいものになるよう写真や映像を利用する
- ・実際に操作をしてもらうことによって、技術を習得することの難しさ、長く歴史を紡ぐことの大変さを実感してもらう
- ・人形体験では、歩くという動作に加え、江戸時代からあるカラクリや、明治期から始まったセリフを言いながらの操作なども体験してもらい、人形の楽しさを感じてもらおう
- ・伝統芸能の担い手を目指す子供を増やすよう、楽しく興味深いものにする

【本公演】

- ・本で読むと難しい神話の神様も、人形で観ると親しみを感じられ、物語の理解度が高まります
- ・複雑なストーリーを分かりやすく、ストーリーテラーが解説しながら楽しく物語を進めていきます
- ・舞台を張り出し、児童・生徒の皆さんが舞台に入り込んだようなステージを目指します

事業を適切かつ円滑に実施するための工夫

【学校との連絡調整について】

○学校の先生は様々な用を抱えていらっしゃるので、できるだけ、要点をまとめて FAX、メールなどで、やりとりする事を心がけます。

対話での確認が必要な場合は、先生方のご都合を聞いて、先生方の都合に合わせて連絡するようにしています。

【対象児童・生徒に応じた工夫や留意点について】

日本神話は難しいと感じる方が多いですが、低学年の児童から中学生まで誰にでも分かりやすく物語を進め、集中力を切らすことなく観劇してもらいます。

舞台上に物語のストーリーテラー役が登場し、劇中で児童・生徒の皆さんとのやりとり・掛け合いもあり、参加型の演劇で楽しく物語に引き込みます。

【本公演等実施後の児童・生徒への継続的な学びについて】

私たちの拠点である小平では、不定期ではありますが子供向けのワークショップを開催しています。

また、一糸座のYoutubeチャンネルを充実させるよう、力を入れているところですので、子供向けのコンテンツを増やし、遠方の児童・生徒さん達も含め、人形についての理解を深め、学べる体制を構築します。

そして興味持ってくれた児童・生徒さんたちが日本の糸あやつり人形を忘れないよう、動画で観られる演目も増やしていきたいと思っています。

リンク先	No.2	【公演団体名	糸あやつり人形一糸座	】
観劇した学生の感想	2025年2,3月に宮崎と東京で公演を行った際の学生の感想			
	男性 10歳 アマテラス 朝もとてもがんばっていてえらいと思った。とてもおもしろかったし、いい勉強になった。			
	女性 8歳 むらさきのきものをきた、おにんぎょうさんがすき。ぜんぶがとても、たのしかったです			
	男性 7歳 さいしょでた ふたりのかみさまの男のかみさまがみて 女のかみさまがみたとき 怖かったです			
	女性 10歳 つくよみが月の形だったのがおもしろかった ももをなげたり、どんなはなしににているかを聞かれたりするのがおもしろく、たのしかった			
	女性 14歳 糸あやつり人形が好きだし、面白かったから、また見に来たいです。全部おもしろかった。			
	11歳 おもしろかったです！！			
	女性 13歳 むかし話と神話がかかわっていたことに驚きました。皆が知っているむかし話に宮崎が関わっていたかと思うと誇らしいです。			
	男性 6歳 むずかしそうなにんぎょうをうごかしていた、すごかったです。			
	女性 13歳 コノハナサクヤヒメだけを妻にしたことで寿命ができたことが初めて知った。糸がたくさんあるのに歩いたり、手を動かすなどの行動ができてすごいと思った。			
	男性 12歳 糸で歩いたり何かのしぐさを分かりやすく表していて良かった。			
	女性 7歳 はだかおどりをしたかみさまがすき つるのおんがえしもおぼえた			
	男性 11歳 1時間は長いけど、楽しくてあっという間にすぎてしまった。			
	男性 10歳 よみの国 面白い生物が出てきた(ものの木)			
	男性 12歳 イザナギがどうどうと約そくをやぶるのがおもしろかった。神木優さんのトークがおもしろかった。公演ありがとうございました。			
女性 6歳 たのしかったです				
女性 13歳 人形の動きがリアルで感動をより深くおぼえた。				
女性 13歳 八百万がアマテラスを岩から出そうとする話がおもしろく、かわいかった。身近な話にも結びついていてとても分かりやすかった。神様が思っていたよりリアルで動きもリアルで感動した。				

女性 13歳

ウミサチとトヨタマヒメの場面で、イザナギの時と同じようにのぞくと言われてるのに、同じようにのぞいてしまうのを見て、いつになっても人は同じあやまちをするんだなと思いました。

女性 8歳

はじめてみて はじめはおもしろいのかと思っていたけど じっさいみると とてもおもしろくてここにのこりましたーばんはあやつりにんぎょうにかんどうした

男性 9歳

ワダツミのかみが さくりやくやしかえしててすごいと思った知らないことをたくさん知れてよかった。人形がすごかった。

男性 9歳

八百万の神がすきおもしろかった。いろいろな神話をげきにしてておもしろかったです。来年も行ければいきたいです。

男性 7歳

てんそんこうりんがすごかった